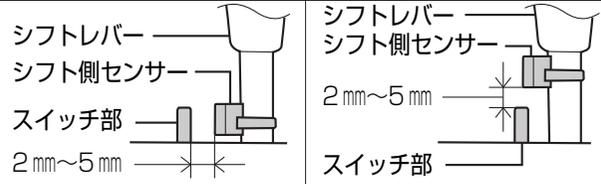


配線のしかた

オートマチック車の場合

シフト側センサーとスイッチ部の取付位置について

側面図 シフト側センサーとスイッチ部の間隔が2mm~5mmになるように取り付ける。



上面図 シフト側センサーの目印(△)とスイッチ部の目印(◇)が一直線になるように取り付ける。



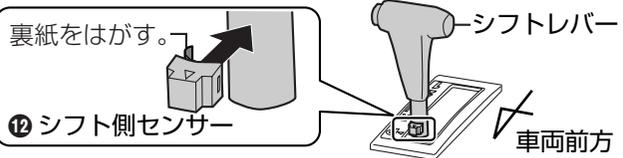
お願い

- シフト側センサーは磁気を帯びています。時計や磁気カードなどに近づけないでください。(時計や磁気カードが故障したり、使えなくなることがあります。)

お知らせ

- 車種によっては下記の方法で取り付けられない場合があります。そのときは、マニュアル車と同じ方法で取り付けてください。(※右記)

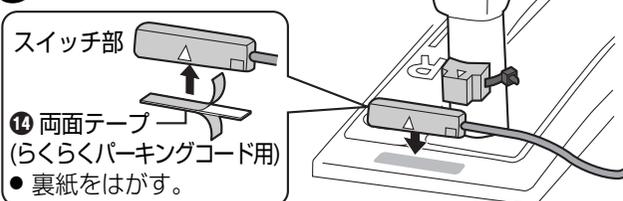
1 シフトレバーをパーキング(「P」)の位置にして、シフト側センサーをシフトレバーに貼り付ける。



2 シフト側センサーの穴にバインドを通し、しっかりと縛りつける。

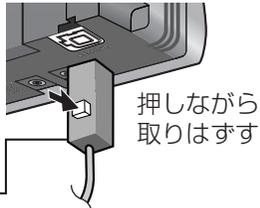
- バインドが長すぎる場合は、縛りつけたあと、はさみなどで切り取ってください。

3 サイドブレーキコードのスイッチ部を貼り付ける。



ロック付きコードの取りはずしかた

- 無理に引っ張ると、破損することがあります。必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。



⑧ GPSアンテナ (コード 90 cm)

シガライターソケットへ 電源プラグ(DC 12V ⊖アース車専用)



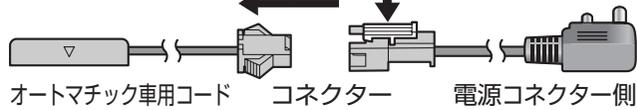
お願い

- サイドブレーキコードは、必ずお使いの車(オートマチック/マニュアル)に応じて正しく接続してください。正しく接続し、サイドブレーキを引いていない場合には、操作が制限されます。

マニュアル車の場合

1 電源コードのスイッチ部を取りはずす。

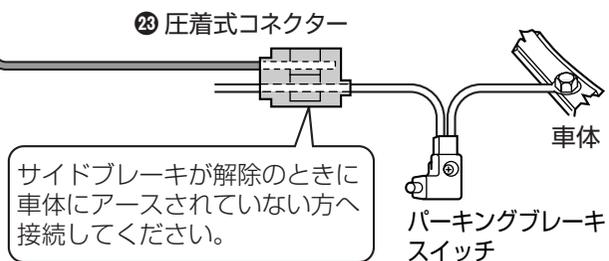
- 1 押しながら
- 2 取りはずす



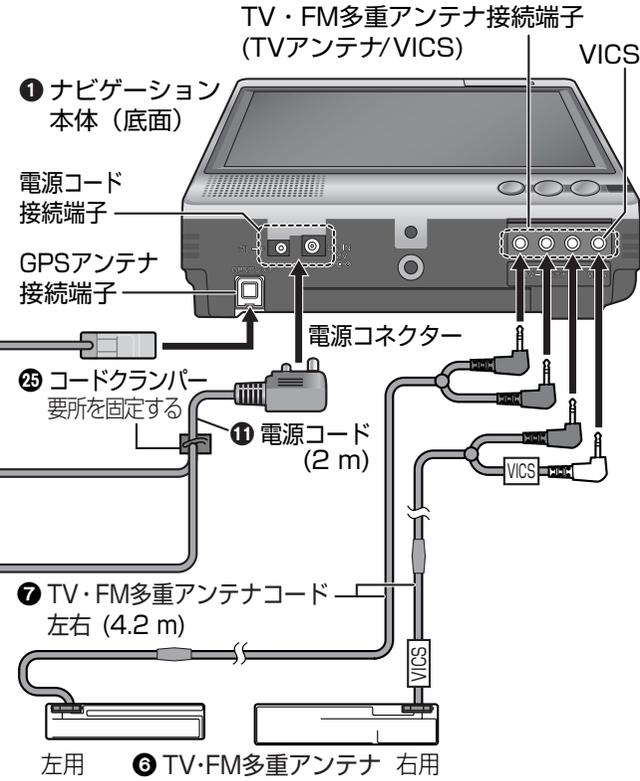
2 電源コードにマニュアル車用コードを接続する。



3 圧着式コネクタで、マニュアル車用コードサイドブレーキスイッチに接続する。



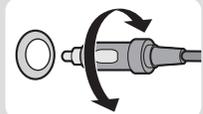
サイドブレーキが解除のときに車体にアースされていない方へ接続してください。



お願い

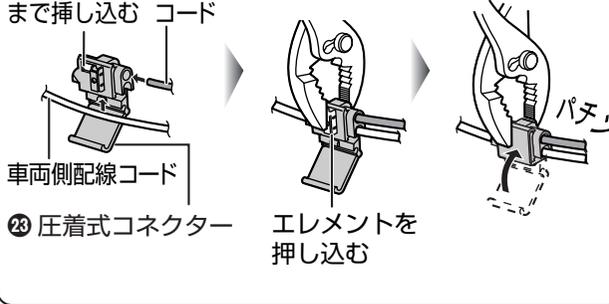
- 24V 車用DC・DCコンバーターは使用しないでください。
- 電源プラグは、車のシガライターソケットの奥までしっかりと押し込んでください。(接触不良の原因になる場合があります。)
- 一部の車種では、電源プラグを差し込む角度によって、接触不良を起こしたり、通電しなくなる場合があります。

そのときは、シガライターソケットの端子の位置を確認し、電源プラグを通電する角度に調整してください。



圧着式コネクタの取り付けかた

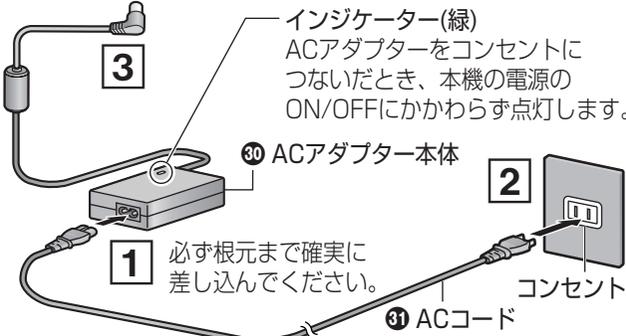
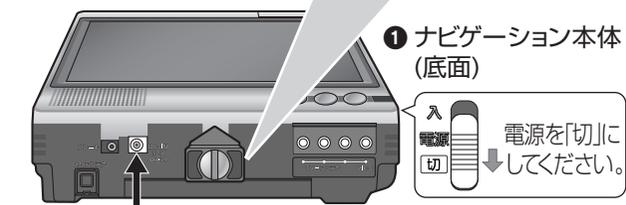
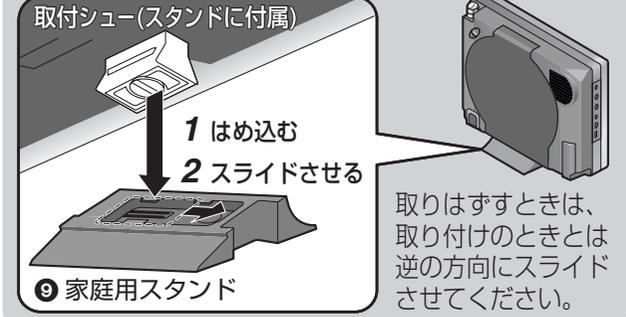
突きあたり サイドブレーキコード



ACアダプターと接続する

家庭用のコンセントに接続して使うことができます。

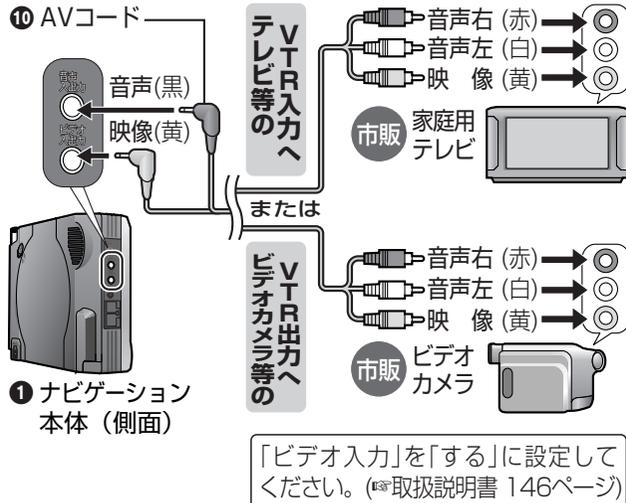
倒れないように、家庭用スタンドを取り付けてください。



1→2→3の順に接続する。(取りはずしは3→2→1の順)

AVコードと接続する

「外部接続」を「有り」に設定してください。(※取扱説明書 148ページ)



「ビデオ入力」を「する」に設定してください。(※取扱説明書 146ページ)